

AI 搭載型病診連携アプリの開発に関する研究

1. 研究の対象

2025 年 7 月～2029 年 3 月に大阪大学歯学部附属病院病診連携アプリを利用する診療所と患者さん

2. 研究目的・方法

本研究では、歯科病診連携機能が地域の歯科診療所から本院への患者さん紹介に与える影響を定量的に分析し、その効果と課題を抽出し、改善点を明らかにすることを目的とします。

歯科病診連携機能の一つである AI サービスでは、歯科診療所から医療用画像（パノラマ X 線写真（CPG）等）及び音声情報を Web 経由でアップロードする必要があります。その間の処理に関するログ情報および画像データは、ONION（Osaka University Next-generation Infrastructure for Open science Network）に蓄積されます。尚、AI サービス利用の際には、

- ・AI サービスの使用許諾（利用規約に修正する）への同意：マイハンダイアプリ内のチェックボックスへのチェックで反映。

- ・医療用画像（パノラマ X 線写真（CPG）等）及び音声情報の2次利用へのオプトアウト：歯科診療所に本試みの説明ポスターを貼付。

- ・患者さんの不同意の反映方法：CPG を AI サービスにアップロードする際に、不同意であることをチェックボックスへのチェック無しで反映。

をいたします。

具体的な AI サービスの一例としては、歯科診療所の歯科医師が下顎智歯抜歯時に、下歯槽管との関係に懸念を感じたときなどに、下歯槽管と下顎智歯歯根が接触している可能性を推定するものがあります。マイハンダイアプリ上の歯学部附属病院ポータルを經由して、大阪大学歯学部附属病院診療予約を行う際に、そういった AI サービスがどれだけ有効かを調査します。

この研究では、AI サービスを利用する際に、歯科診療所等で撮影されたパノラマ X 線写真や録音された音声を大阪大学の専用サーバーに保存します。これらの画像は名前などの個人情報を含まない形（匿名化）で管理されます。保存された画像は、AI の精度を高めるための学習や、将来の歯科医療の研究に役立てます。

もし、ご自身の情報や画像を本研究に使用されたくない場合は、現在受診されている歯科医師にその旨をお伝えください。その場合でも、今後の診療や治療に不利益が生じることはありません。

また、研究の途中でであっても、いつでも不同意を申し出ることができます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究では、診療中に撮影した医療用画像（パノラマ X 線写真（CPG）等）及び音声情報を使います。

AI サービスで使った写真データや音声は大阪大学のサーバーに安全に管理されます。匿名化されており、写真データや音声から個人が特定されることはありません。

またこれらのデータを第三者に譲渡することはありません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒565-0871

大阪府吹田市山田丘 1-8

大阪大学歯学部附属病院口腔医療情報部

担当者：野崎一徳

電話：06-6879-2860

研究責任者：

大阪大学歯学部附属病院口腔医療情報部 准教授 野崎一徳